

# 校長室だより

万人の福祉のために  
真実と慈愛と献身を



日本福祉大学付属高校 2018年11月1日

## 創立60周年記念式典を開催しました

10月12日（金）東海市芸術劇場において創立60周年記念式典を開催しました。式典には知事代理として私学振興室長様を始め、知多半島の市長・町長・教育長の皆様、知多地区中学校の校長先生、私学の校長先生など多数の来賓の皆様に参加いただきました。学園からは理事長・学長など大学関係者に加え、高校同窓会長・PTA会長・後援会長などに出席いただきました。和太鼓部の演奏で開会し、式典では校長・理事長の挨拶の後、知事（代理）・美浜町長・東海市長からご祝辞をいただきました。生徒代表の誓いの言葉では3年の石田理佳さんが誓いの言葉を述べてくれました。その後、小説家



菅田哲也氏の講演と本校が舞台となった映画「世界で一番長い写真」の上映があり、監督の草野翔吾さんも来ていただきご挨拶をいただきました。



菅田哲也氏の講演と本校が舞台となった映画「世界で一番長い写真」の上映があり、監督の草野翔吾さんも来ていただきご挨拶をいただきました。

## 60周年記念誌が完成しました

### 小林君選抜メンバーに！

2年小林天優君が県高野連選抜チームに選出されました。本校では4番打者として、捕手として、主将として文字通りチームの大黒柱です。12月下旬にオーストラリアに遠征し、複数回試合を行います。頑張ってください。

濃いブルーの30頁余りの記念誌が完成しました。（右写真）建学の精神に始まり、知事・学園長などの祝辞の他、同窓会長PTA会長などから寄稿いただきました。また卒業生数名からも寄稿いただきました。漫画家・落語家・大学教授など多彩な顔触れです。近々生徒を通じてご家庭にお届けします。是非ご覧ください。



### 生徒会新役員が決定

後期生徒会役員選挙が行われ、10名の新役員が決定しました。1年5名、2年5名の若い執行部です。公約として「卒業式や入学式の生徒会企画の成功や、北海道や西日本など被災地の支援などを掲げ、「一人ひとりが主役となり輝き続ける学校をつくり上げます」（小山新会長）と決意しています。頑張ってください。

### これまで そしてこれから

○60周年記念式典を大過なく終えることができました。当日は多くのご来賓に出席いただきました。「和太鼓演奏が素晴らしかった」「生徒代表の挨拶が良かった」などお褒めの言葉をいただきました。これまで以上に「一人一人に行き届いた面倒見のよい教育」「どの子も伸ばす」を教育活動の中で意識してとりくんでいきたいと決意しています。ありがとうございました。



### 11月の予定

- 1日（木）私学協会表彰式
- 4日（日）英検二次試験（校外）
- 8日（木）1年生研修旅行 私学弁論大会
- 10日（土）公開見学会
- 11日（日）福祉大学推薦入試
- 15日（木）公開研究授業（変則授業）
- 16日（金）全校集会（6限）
- 17日（土）学校説明会（東海キャンパス）  
" PTA役員会
- 19日（月）2学期末試験発表 学習強化週間
- 23日（木）郷土芸能部門県大会（知立）
- 26日（月）2学期末試験（～11/29）

## 校長式辞（抜粋）

本校は1958年、名古屋市昭和区におきまして「日本福祉大学附属立花高等学校」として、大学と同一校地に創立されました。これまでに校名の変更や長期間にわたる仮移転という試練を乗り越えて、歴史を築いてまいりました。

1982年には大学に先駆けて美浜の地に移転しましたが、移転後には、知多半島の各自治体の皆様、中学校の先生方、また地域住民の皆様の熱心なご支援をいただきまいりました。時々の保護者の皆様そして卒業生の方々のご支援が続いたことは申すまでもありません。こうした支援なくして、知多半島でただ一つの私立高校であるわが校が60年の時を刻むことは困難であったと思います。改めて衷心より感謝申し上げます。お陰様で本校は、これまでに世界各地で活躍する約14,000名余りの卒業生を送り出してまいりました。

学園の創立者であり、高校の初代校長でもある鈴木修学先生は、昭和の初期、当時は不治の病と考えられ、社会の偏見や差別に苦しめられていたハンセン病患者を始めとして、戦争で親や兄弟をなくした子どもたちや知的障がい児の受け入れなど、社会的弱者と言われる人たちの救済や教育に生涯を尽くされました。修学先生は子どもたちのそれぞれの長所をほめることによって自信を持たせ、一人前に育つよう尽力されました。分け隔てなく人間性を尊重する修学先生の温かい眼差しは、時代や学び舎が変わろうとも学園に脈々と受け継がれ今日に至っています。

本校は創立以来「一人一人に行き届いた面倒見のよい教育」を掲げて教育活動を展開してきました。その蓄積の上に今、「どの子も伸ばす」を合言葉に学校改革にとりくんでいます。その目標は「すべての人の幸せのために未来社会に貢献できる人材の育成」であり、未来社会を担うリーダーを育てたいと考えております。

学校改革の一番の重点は「学びの改革」です。特に英語を中心に据えて、ICTの活用や対話的な学びを取り入れた授業を進めています。高大接続改革と新学習指導要領に対応し、生徒に豊かな進路形成を保障したいと思います。改革の2番目は部活動の質的向上です。この間、それぞれの分野で専門の指導者を迎えるなど生徒の思いに応えられる指導の向上にとりくんできました。スポーツと文化の花が咲き、参加する生徒、応援する生徒が一体となり、学校に一層誇りを持てるようになればと願っています。

こうした教育活動を展開するための環境整備を60周年記念事業として行っています。視聴覚教室を改装し海外の姉妹校との同時双方向授業を行える環境を整備しました。また図書室と進路指導室を改装し、自主学習環境の整備と進学サポートの充実をはかります。

改革の歩みはまだ始まったばかりであり、その成果もごく初歩的なものですが、創立60周年を機に、建学の精神に言う「わが人類のために自己を捧げることを惜しまぬ志の人を、現実の社会に送り出したいのであります」の一偈を今一度心に銘じ、更に精進してまいりたいと決意しております。今後とも皆様のご支援を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、本日は映画「世界で一番長い写真」の上映があります。上映に先立ちまして原作者であられる小説家誉田哲也先生のご講演と、映画監督草野翔吾様のご挨拶をいただきます。ご多忙の中、両先生には本校のために遠方よりお越しいただきました。この映画はかつて本校でとりくんだことが題材になっていますが、今春の卒業生も含め、生徒諸君が映画撮影に協力しました。是非お楽しみください。本日はどうもありがとうございました。

2018年10月12日

日本福祉大学付属高等学校  
校長 岩本憲之

